

春のお彼岸

お亡くなりになった方がおられる世界を「彼岸^{ひがん}」といい、私たちの住んでいる世界を「此岸^{しがん}」と云います。

春分の日は「彼岸」と「此岸」の二つの世界が最も近づく日とされており、その前後を含めた一週間をお彼岸と呼びます。

彼岸と此岸が近づくということ、は、私たちの想いが亡き方へ強く伝わるとされ、古来より人々は彼岸になると亡き方へお経をあげて懇ろに御供養をしました。皆さまのご参拝を心よりお待ちしております。



令和八年

春彼岸法要のご案内

三月二十日(金) 春分の日

- ・ 午前の部 十一時より
- ・ 午後の部 十三時より
- ・ 法要時間 約四〇分
- ・ 場 所 礼拝ホール
- ・ 費 用 無料
- ・ 定 員 各回二十名

(一家族三名程)

小さなお塔婆の供養を受付けます。法要中読み上げをします。供養料は一本千円です。

お塔婆は終了後、お寺でご供養します。

ご参列、塔婆申し込みは電話・FAXにて受け付けます。

(塔婆は三月十日迄) 供養料は事前にお納め頂くか、当日持参下さい。



南川越霊園管理事務所

電話 049 (249) 0410

FAX 049 (249) 0411